

# 高压洗浄機を利用した 効率的なりんごの粗皮の削り方

りんご研究所

りんごの樹皮が自然に枯死してできる粗皮は、病害の早期発見を妨げるうえに害虫の温床となります。このため、粗皮削りを行って病害虫の早期発見、密度低減を図りますが、手作業では多大な労力を伴います。そこで、高压洗浄機の効率性及び有効性について検討しました。

これまで手作業で行われていたりんごの粗皮削りは、高压洗浄機を利用すると効率的に行うことができることが判りました。



## 効率的な粗皮の削り方

作業圧力 (MPa)	樹幹との距離 (cm)				
	15	20	25	30	35
8	×	○	△	-	-
10	-	×	○	△	-
15	-	×	×	×	○

(注) ○：粗皮が適度に削れる、△：粗皮の削れ方が不十分、  
×：樹皮も削れる、××：木質部が露出、-：試験なし

## 粗皮削りの作業時間(15MPa)

処理区	作業時間 (3樹平均)
高压洗浄機	約83秒
手作業	約940秒

(注) 15年生「ふじ」/M.26/マルバカイドウを供試、直射式ノズル装着の高压洗浄機を使用

高压洗浄機の作業圧力が15MPa場合、30cmの距離で適度に粗皮を削り取り、作業時間は手作業による粗皮削りの1/10程度に短縮できます。

## 高压洗浄機での削れ方



過剰(××)



やや過剰(×)



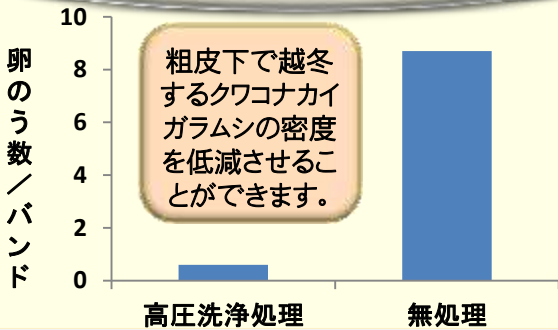
適度(○)



不足(△)

リンゴ腐らん病の早期発見につながります。農薬を使わないため、環境にやさしい病害虫密度低減技術です。

## クワコナカイガラムシに対する効果



粗皮下で越冬するクワコナカイガラムシの密度を低減させることができます。

(注) 卵のう: 200~300個の卵が包まれている袋  
バンド: 産卵用に切断した帯状の段ボール紙、太い枝に巻き付けて使用する

## 作業上の注意



水や粗皮の跳ね返りが激しいので、長靴、手袋、合羽及び保護メガネ等が必要です

## 今後の展開

「りんご生産指導要項」、「指導参考資料」や「あおもり農業」等の普及雑誌に情報提供を行って、高压洗浄機による粗皮削りの実施率の向上を図ります。

## お問い合わせ

りんご研究所 病虫部 (Tel.0172-53-6132)